

株式会社エコリング

2001年の創業以来「なんでも買い取り」をコア・コンピタンスとして成長を続け、国内外で買取事業・販売事業の二軸で事業展開。買取実店舗は現在、全国に252店舗（2024年6月末時点）、年間440万点以上の買取を実現。社名には「エコロジーの輪を広げていく」という意味があり、リユースを通じて環境や貧困など社会問題の解決に貢献している。

〒672-8057 兵庫県姫路市飾磨区恵美酒213錦ビル 【設立】2001年5月 【代表者】桑田一成

アメリカ研修で目の当たりにした
社会問題解決型組織の原点

当社は、リユース事業を通じて社会課題の解決に少しでも貢献できるよう、「社会問題解決型組織」を目指してまいりました。きっかけは2018年の役員・幹部によるシリコンバレーへの視察研修。そこで目の当たりにしたのは、多くの企業が事業を通じて社会課題の解決を掲げ、取り組んでいる実態でした。この流れはいずれ日本でも広がるだろうと感じ、視察研修中に知ったBコープ認証（※1）の取得を目指すことを決断しました。ただ、すべてが円滑に進んだわけではなく、組織で取り組むうえで、トップダウンではなくボトムアップの風土にどう変えていくかという社内浸透の課題もありました。その組織変革の一つとして、部門横断でプロジェクトチームを結成し「自分たちで取り組める身近なことは何か」をチームごとに考え、小さく早く挑戦するということを2018年から常に繰り返しています。先日開催された中間報告会には代表取締役も参加し、すべての取り組みにフィードバックするなど、社員全員で取り組み、ボトムアップ型の体制を推進しています。

※1:B Corp(Bコープ)とは「Bコーポレーション」の略で、B Lab(ビーラボ)という団体によって運営されている、企業が社会・環境に与える影響を測定する認証制度。



B Corpプロジェクトミーティング風景。そこから生まれた様々なSDGsの取り組みは下記WEBサイトからチェック！

2025年2月、夢がカタチに。
新本社屋建設プロジェクト

現在本社を置く姫路市に、サステナビリティに配慮した新本社屋を建設中で、2025年2月に完成を予定。コンセプトは「つなぐ・ひらく・宝庫」と設定し、地域コミュニティの活性につながるような新本社を目指しています。オフィスは再生可能エネルギーを活用するとともに、緑溢れる屋上庭園を設けるなど、建物内外に緑を多く取り入れることで、CO2排出量の削減を目指しています。また、従業員一人ひとりが健康で快適に働けるようウェルビーイングに配慮した環境も整備。建物内で働く人が健康で生産的に活動できるための「CASBEEスマートウェルネスオフィス」評価認証（※2）において最高ランク（Sランク）をすでに取得しています。完成後は、さらに地域社会との連携を強めていきたいという想いがあり、館内見学ツアーやリユース・3R（※3）に興味がある企業様をご招待する体制を整えているところです。今後もリユース業界を牽引する企業であり続けるため、新本社屋を拠点として、地域に根差した新たな社会貢献活動を積極的に行ってまいります。

※2:CASBEE-ウェルネスオフィスは、建物利用者の健康性、快適性の維持・増進を支援する建物の仕様、性能、取組みを評価する認証制度です。
※3:3R(スリーアール)とは、リデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle)の3つのRの総称です。



2025年2月に完成するエコリング新本社屋／完成予想図

株式会社エコリング様の詳しい
SDGs取組はこちらからチェック！



姫路市キャラクター
しろまるひめ



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

お届けしたのは…